

◇はじめに◇

この冊子は、各分野にわたる統計資料のうち、重要で基礎的なものを要約し、編集しました。不備な点もあろうかと思いますが、気軽に見ていただき、さらに市勢への関心を高めていただければ幸いです。

平成26年3月 安来市総務部総務課

◇もくじ◇

安来市のおいたち	2
市章・市のキャラクター・市の花、木、鳥、魚	3
自然・土地	4～5
人口・人口移動	6～7
福祉・介護	8～9
教育・文化	10～12
観光・交通	13
産業	14
住民生活(ごみ処理・上下水道)	15
財政	16
選挙	17
警察	18
消防	19
防災	20～23

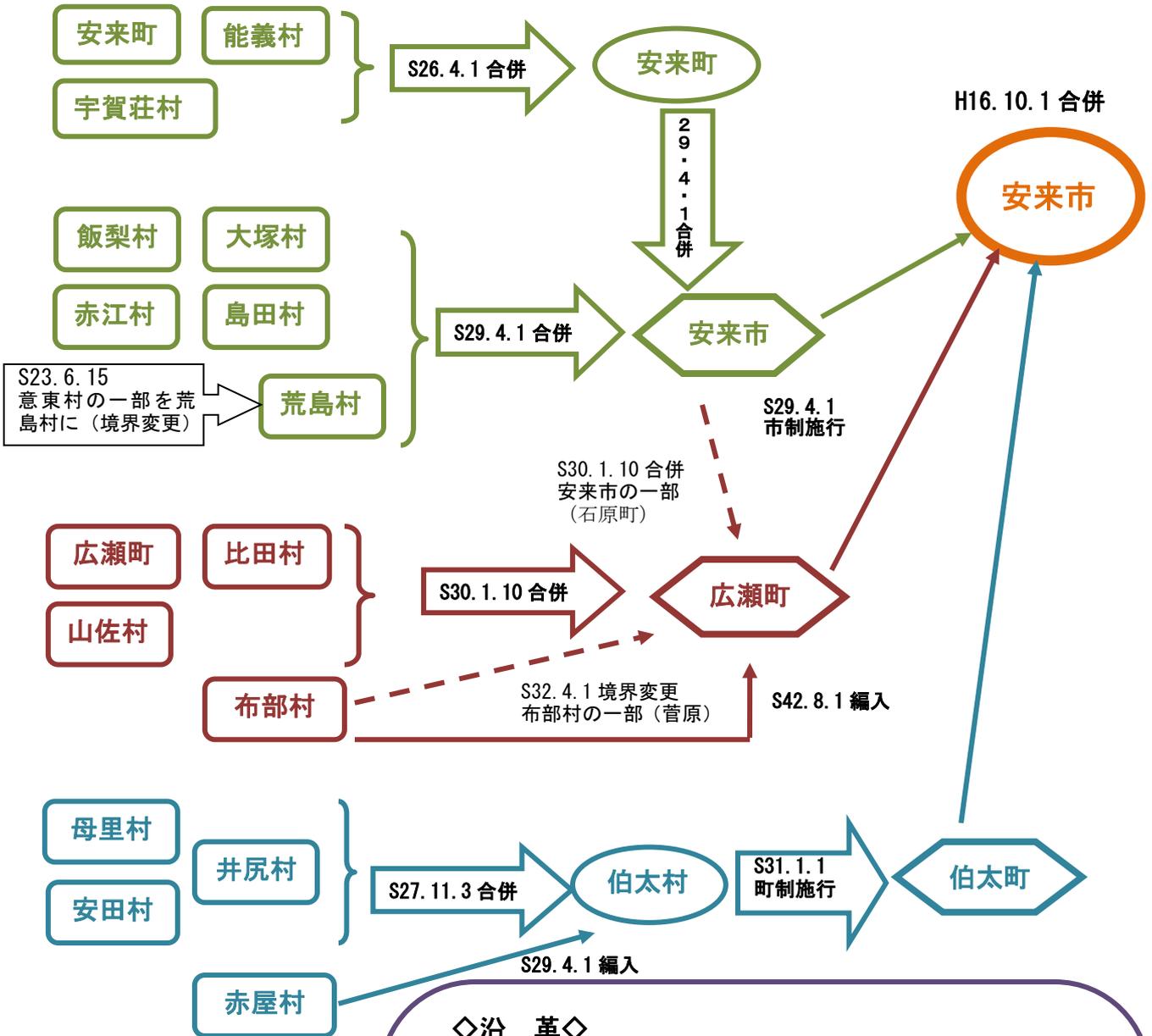
◇凡例◇

表に用いた符号の用法は、次のとおりです。

- 「－」・・・皆無または定義上該当数字がないもの。
- 「x」・・・数字が秘匿されているもの。
- 「△」・・・統計数値の前に付し、負数であることを示す。

安来市のおいたち

□ . . . 明治22年4月1日市制町村制施行市町村



◇市名の由来◇

スサノオノミコトが「吾が御心は安平(やす)けくなりぬ」といわれたことから「安来(やすぎ)」というようになったと伝えられている。
(出雲国風土記より)

◇沿革◇

当地域は、古くは出雲国の東部「意宇郡」に属していたが、平安時代に仁多郡に属していた比田地域を合わせ「能義郡」として一つの行政区となった。

戦国時代には、月山富田城を本拠とする尼子氏が、陰陽11州(現中国地方)に勢力を及ぼすまでに台頭した。

江戸時代には、松江藩の支藩として広瀬藩、母里藩が置かれ、飯梨川や伯太川を利用して物資を運搬し、安来港が物資集積の積出港と栄え、和鉄や蔵米の集散地として発展した。

廃藩置県により、明治4年7月に松江県、広瀬県、母里県となり、同年11月に統廃合され「島根県」となった。

明治22年の市制町村制施行により、当地域は能義郡として2町14村となった。

その後、戦後の市町村合併により「安来市」「広瀬町」「伯太町」の1市2町となり、圏域市町として生活、文化など連携した施策を行いながら、平成16年10月1日、新生「安来市」として合併した。

市章

「安」の文字をモチーフとして、人と自然がいきいきと共存共栄し舞い踊るイメージをデザイン化した。グリーンは自然・発展調和、オレンジは陽光・人・活気、ブルーは清らかな水・青空を表現した。



市のキャラクター

名前

あら・エッサ



市の花、木、鳥、魚

安来市にゆかりのあるものが、住民アンケートの結果によって選定された。
(平成19年11月3日制定)

花
さくら
桜



安来市には、「社日公園」「十神山」「太鼓の壇」「上の台」など、桜の名所が多数ある。市内のいたるところで目にすることができ、桜の花の優しい色合いは、市民を和ませてくれる。

安来節の歌詞にもある「社日桜」は、現在、社日公園の桜を総称しているが、実際は、明治時代まで栄華を誇ったと言われる桜の老木の名称であったと言われている。

木
たけ
竹



「島田たけのこ」「竹炭」など、竹に関連した特産物が多数あり市民の生活に身近なものである。

「島田たけのこ」の歴史を紐解くと、文化年間(1820年頃)に島田地区で孟宗竹を移植したのが始まりと言われている。

また、比婆山に群落する「陰陽竹」は県の天然記念物に指定されている。

鳥
はくちょう
白鳥



昭和50年代に入ってから、本格的に能義平野へ飛来するようになった。冬の風物詩となり、能義平野を縦貫する広域農道にも「白鳥」の名称が使われているなど、市民に親しみのある鳥である。冬の訪れを告げる11月ごろに飛来し、翌年の3月ごろまで、その姿を市民に楽しませてくれる。

魚
どじょう
泥鰌



「安来節」のどじょうすくい踊りに代表されるように、どじょうは昔から市民に親しみのある魚である。

愛嬌のある風貌だけでなく、食せば栄養価も非常に高く、昔から「うなぎ一匹、どじょう一匹」(カルシウムはうなぎの約9倍、ビタミンB2はうなぎの約2倍)と言われるほどである。

自然、土地

■一級河川

単位: km

名称	上流端	下流端	河川延長
伯太川	伯太町草野	中海	25.0
飯梨川	広瀬町比田	中海	35.9
山佐川	広瀬町奥田原	飯梨川	15.5
吉田川	上吉田町	中海	12.5

資料: 島根県統計書

■湖

単位: km, km², m

名称	湖岸線延長	満水面積	水深	
			最深	平均
中海	104.6	86.79	8.4	5.4

資料: 島根県統計書

注) 所在地は、松江市・安来市・米子市・境港市

■主要山岳

単位: m

名称	標高	名称	標高
猿隠山	816.9	メイゲ平山	229.1
三郡山	806.0	三笠山	218.1
鷹入山	706.1	車山	207.8
天狗山	610.4	月山	183.8
日向山	526.3	岳山	181.6
京羅木山	473.0	佐幸寺山	178.0
大辻山	365.0	兄弟山	176.7
羽根ヶ谷山	360.9	清水山	107.4
独松山	320.6	十神山	92.9
要害山	281.2	城山	87.8
鷲頭山	258.5	高塚山	48.7

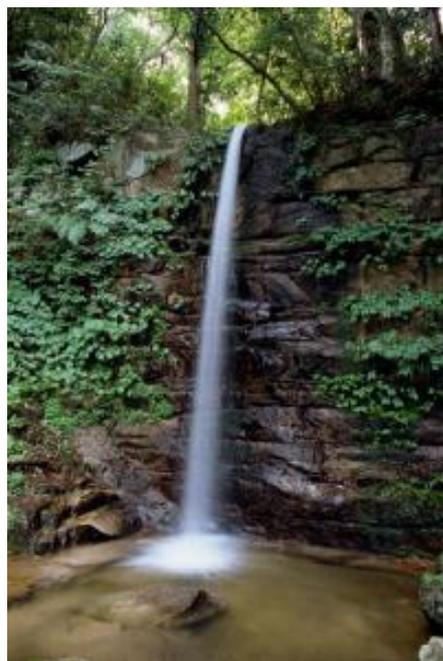
資料: 安来市管内図

■ダム

単位: m, 千m³

名称	目的	提高	有効貯水容量
布部ダム	洪水調節・上水道・工業用水・発電	55.9	5,000
山佐ダム	洪水調節・上水道	56.0	4,450

資料: 島根県統計書



【鷹入の滝】

鳥取県との県境、標高 706m の鷹入山中腹にある三段の滝。本滝の高さは 10m、木々に被われた薄暗い岩壁の中を一気に落ち、滝壺の前には伝説の女神を奉ずる祠があります。

毎年、8月13日には、滝まつりが開催され、大勢の帰省客で賑わいます。

昭和60年には、島根の名水百選 ふるさとの滝に、平成20年には、平成の名水百選に選定されました。

(所在地: 安来市伯太町上小竹)

■地目別面積(民有地)の推移

単位:ha, %

区分	平成 23 年 (2011 年)		平成 24 年 (2012 年)		平成 25 年 (2013 年)	
	面積	地目割合	面積	地目割合	面積	地目割合
総数	18,827	100.0	18,794	100.0	18,798	100.0
田	4,161	22.1	4,146	22.1	4,140	22.0
畑	958	5.1	958	5.1	956	5.1
宅地	857	4.6	862	4.6	864	4.6
池沼	37	0.2	37	0.2	37	0.2
山林	12,092	64.2	12,067	64.2	12,054	64.1
原野	535	2.8	539	2.8	539	2.9
雑種地	187	1.0	185	1.0	208	1.1

資料:税務課(各年1月1日現在)

■農地転用状況

単位:件, a

区分		平成 23 年度					平成 24 年度				
		総数	安来		広瀬	伯太	総数	安来		広瀬	伯太
			市街化 区域	市街化 調整区域				市街化 区域	市街化 調整区域		
総数	件数	47	10	21	8	8	53	26	13	4	10
	面積	394.6	93.9	230.6	33.0	37.1	253.0	141.2	49.3	18.5	44.0
住宅用地	件数	22	9	3	5	5	27	11	8	1	7
	面積	140.6	88.4	12.2	14.0	26.0	65.6	28.2	17.9	2.3	17.2
商工業用地	件数	0	0	0	0	0	5	4	1	0	0
	面積	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.4	30.3	5.1	0.0	0.0
その他の 用地	件数	25	1	18	3	3	21	11	4	3	3
	面積	254.0	5.5	218.4	19.0	11.1	152.0	82.7	26.3	16.2	26.9

資料:農業委員会

人口・人口移動

■人口・世帯

単位:世帯,人,%

区分		平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
世帯数		13,975	13,996	14,051
人口	総数	42,386	41,884	41,498
	男	20,234	19,978	19,794
	女	22,152	21,906	21,704
年少者	14 歳以下	5,405	5,227	5,140
	割合	12.75	12.47	12.38
高齢者	65 歳以上	12,632	12,795	13,151
	割合	29.80	30.54	31.69

資料:市民課(住民基本台帳) 各年 3 月 31 日現在

《島根県内における安来市》

●人口と高齢化率

単位:人、位、%

区分	人口	順位	高齢化率	順位
島根県	707,074		29.9	
松江市	207,657	1	25.6	19
浜田市	60,795	3	30.9	17
出雲市	170,633	2	26.9	18
益田市	49,136	4	32.1	15
大田市	37,004	7	35.2	11
安来市	40,840	5	31.8	16
江津市	25,065	8	33.9	13
雲南市	40,548	6	33.9	13
奥出雲町	13,986	10	37.4	10
飯南町	5,398	14	39.4	9
川本町	3,712	16	42.2	4
美郷町	5,168	15	42.7	3
邑南町	11,539	11	41.0	6
津和野町	8,047	12	43.4	2
吉賀町	6,585	13	41.4	5
海士町	2,316	18	39.9	8
西ノ島町	3,029	17	40.1	7
知夫村	607	19	49.3	1
隠岐の島町	15,009	9	34.8	12

資料:島根の人口移動と推計人口 平成 24 年 10 月 1 日現在

■人口動態

単位:人, %

区分		島根県	安来市	
平成 24 年 10 月 1 日現在推計人口		707,074	40,840	
平成 23 年 10 月 1 日現在推計人口		712,336	41,327	
自然動態	出生	総数	270	
		男	137	
		女	133	
	死亡	総数	588	
		男	284	
		女	304	
	自然増減	総数	△3,775	△318
		男	△1,683	△147
		女	△2,092	△171
		率	△0.53	△0.77
	県外転入	総数	516	
		男	284	
女		232		
県内転入		総数	375	
		男	197	
女		178		
県外転出	総数	634		
	男	313		
女	321			
県内転出	総数	426		
	男	201		
	女	225		
社会増減	総数	△169	△136	
	男	△608	△33	
	女	△879	△136	
	率	△0.21	△0.41	
人口増減	総数	△487	△180	
	男	△2,291	△180	
	女	△2,971	△307	
	率	△0.74	△1.18	

資料:島根の人口移動と推計人口 第 4 表市町村別人口・人口動態
平成 24 年 10 月 1 日現在

注)「県外転入」には、市町村が職権により住民票に「記載」した人の数、
「県外転出」には住民票から「消除」した人の数が含まれている。

自然増減数=出生児数-死亡者数

自然増減率=1年間の自然増減数/前年 10 月 1 日現在人口×100

社会増減数=転入者数-転出者数

社会増減率=1年間の社会増減数/前年 10 月 1 日現在人口×100

■移動理由別移動者数

単位：人

区分		割合	県外転入	県内転入	県外転出	県内転出
移動者総数		1,940	509	375	630	426
原 因 者	総数	1,505	402	271	524	308
	転勤	224	55	55	66	48
	就職	209	44	23	107	35
	転職転業	83	41	11	23	8
	就学卒業	91	17	7	54	13
	結婚縁組	282	59	50	91	82
	新築転居	212	42	47	64	59
	その他	401	143	78	119	61
	不詳	3	1	0	0	2
同伴者		435	107	104	106	118

県外転出理由のトップは
「就職」
移動理由の割合のトップは
「結婚縁組」



資料：鳥根の人口移動と推計人口 第12表市町村・移動理由別移動者数
平成24年年報

注)「県外転入」には市町村が職権により住民票に「記載」した人の数、「県外転出」には住民票から「消除」した人の数が含まれていない。

市町村・都道府県間移動者数

いずれも鳥取県との移動が最多である。

県外転入(上位5位)

都道府県名	転入者(人)	割合(%)
鳥取県	201	34.5
大阪府	42	8.3
広島県	36	7.1
東京都	28	5.5
岡山県	26	5.1

県外転出(上位5位)

都道府県名	転出者(人)	割合(%)
鳥取県	260	41.3
広島県	67	10.6
大阪府	44	7.0
東京都	30	4.8
岡山県	27	4.3

県内移動者数

いずれも松江市との移動が最多である。

県内転入(上位5位)

市町村名	転入者(人)	割合(%)
松江市	238	63.5
出雲市	61	16.3
雲南市	22	5.9
益田市	14	3.7
浜田市	8	2.1

県内転出(上位5位)

市町村名	転出者(人)	割合(%)
松江市	289	67.8
出雲市	54	12.7
雲南市	18	4.2
浜田市	17	4.0
大田市	11	2.6

福祉・介護

■保育所

単位：人

区分	平成 25 年						
	施設数	定員	入所者数				
			合計	4、5歳児	3歳児	1、2歳児	0歳児
保育所(園)	19	1,330	1,183	493	234	411	45
児童館	1	30	9	6	3	0	0

資料：子ども未来課（4月1日現在）

■入所者の内訳

単位：人

施設名	定員	入所者数				
		合計	4、5歳児	3歳児	1、2歳児	0歳児
安来保育所	80	80	26	15	36	3
赤江保育所	70	73	30	16	22	5
荒島保育所	60	68	30	13	25	0
飯梨保育所	60	26	12	6	8	0
大塚保育所	60	45	24	8	13	0
城谷保育所	90	93	30	26	34	3
切川保育所	60	66	28	9	29	0
広瀬保育所	75	57	29	8	18	2
比田愛育園	45	32	18	6	8	0
布部保育所	40	20	8	5	6	1
安田保育所	80	87	41	20	25	1
母里保育所	60	55	35	8	11	1
井尻保育所	40	18	9	3	5	1
赤屋保育所	25	22	11	5	5	1
あゆみ保育園	35	31	12	4	14	1
ひろせ保育園	120	113	44	20	43	6
ふたば保育園	150	117	39	27	38	13
みゆき保育園	120	119	44	20	50	5
やすぎ保育園	60	61	23	15	21	2
山佐児童館	30	9	6	3	0	0

■介護保険

単位：人，％

区分		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
65 歳以上人口（第 1 号被保険者数）		12,632		12,795		13,151	
要支援・要介護認定者数		人数	割合	人数	割合	人数	割合
		2,642	100.0	2,737	100.0	2,716	100.0
	要支援1認定者	438	16.6	407	14.9	388	14.3
	要支援2認定者	357	13.5	382	14.0	389	14.3
	要介護1認定者	492	18.6	523	19.1	548	20.2
	要介護2認定者	429	16.2	467	17.1	463	17.0
	要介護3認定者	333	12.6	337	12.3	333	12.3
	要介護4認定者	289	10.9	309	11.3	312	11.5
	要介護5認定者	304	11.5	312	11.4	283	10.4
認定率		20.9		21.4		20.7	

資料：高齢者安心課（各年度末現在）

■国民健康保険

単位：世帯，人，％，円

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
被保険者	世帯	5,941	5,878	5,822
	人員	10,339	10,107	9,944
国保世帯の割合	国保世帯/一般世帯	0.43	0.42	0.41
保険税(年額)	収入額	920,264,507	916,835,156	908,287,512
	1世帯当たり	154,901	155,977	156,010
	1人当たり	89,009	90,713	91,340
医療の給付	保険給付費	3,253,121,275	3,231,444,733	3,206,553,079
	1世帯当たり	547,571	549,752	550,765
	1人当たり	314,646	319,723	322,461

資料：保険年金課 ※数値は国民健康保険事業状況報告書（事業年報）による

■国民年金

単位：人

区分	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
被保険者数	6,385	6,129	5,902
第 1 号	4,278	4,120	3,993
第 3 号	2,107	2,009	1,909
福祉年金受給者	4	2	1

資料：保険年金課 ※数値は国民年金事業状況統計表による

■生活保護

単位：人，世帯，％，千円

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
被保護者数	216	258	266
被保護世帯数	161	190	193
保護率(人口千人)対	5.06	6.16	6.36
保護費総額	311,975	329,792	385,946

資料：福祉課(各年度末現在) ※数値は福祉行政報告例による
※数値に停止中は含まない

教育・文化

■年齢別園児数（幼稚園）

単位：人

幼稚園	施設数	学級数	区分	計	3歳児	4歳児	5歳児
	6	18	総数	181	55	62	64
			男	102	30	32	40
			女	79	25	30	24

資料：学校基本調査 平成25年5月1日現在

■学年別児童・生徒数（小・中学校）

単位：人

区分	学校数	学級数	区分	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
小学校	17	142	総数	2,157	333	364	344	368	366	382
			男	1,122	170	193	176	189	189	205
			女	1,035	163	171	168	179	177	177
中学校	5	44	総数	1,092	378	341	373			
			男	548	182	171	195			
			女	544	196	170	178			

資料：学校基本調査 平成25年5月1日現在

■各学校児童生徒数

単位：人、学級

幼稚園名	安来幼	島田幼	宇賀荘幼	能義幼	荒島幼	広瀬幼
園児数	101	26	6	15	17	16
学級数	5	3	2	2	3	3
教職員数	8	4	4	4	4	4

小学校名	十神小	社日小	島田小	宇賀荘小	南小	能義小	飯梨小	荒島小	赤江小
児童数	349	266	191	44	92	78	57	223	279
学級数	14	14	9	5	8	8	6	12	14
教職員数	30	27	18	11	18	15	15	22	24
小学校名	広瀬小	比田小	山佐小	布部小	安田小	母里小	井尻小	赤屋小	
児童数	261	30	17	32	104	69	37	28	
学級数	13	4	4	4	8	7	7	5	
教職員数	22	9	10	9	15	15	13	12	

中学校名	安来一中	安来二中	安来三中	広瀬中	伯太中
生徒数	478	133	186	173	122
学級数	15	6	9	8	6
教職員数	37	18	22	18	15

資料：学校基本調査 平成25年5月1日現在

■図書館別利用状況内訳

単位:人,冊

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
安来市立図書館	利用者数	47,400	48,128	49,622
	貸出総冊数	246,416	254,918	262,719
ひろせ図書室	利用者数	5,195	4,623	4,433
	貸出総冊数	22,948	22,993	23,655
はくた中央図書室	利用者数	9,444	8,634	8,482
	貸出総冊数	53,135	56,369	56,904
計	利用者数	62,039	61,385	62,537
	貸出総冊数	322,499	334,280	343,278

資料:文化課

■図書館別蔵書数

単位:冊

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
安来市立図書館	117,892	124,877	129,514
ひろせ図書室	14,418	16,350	17,427
はくた中央図書室	53,045	55,879	58,767
計	185,355	197,106	205,708

資料:文化課 各年 4 月 1 日現在

■文化財

種別	総数	国指定	県指定	市指定
建造物	10	2	5	3
絵画	3	1	0	2
彫刻	22	7	6	9
工芸品	17	2	6	9
書跡・典籍・古文書	5	2	0	3
考古資料	8	0	1	7
工芸技術	1	0	1	0
有形民俗	4	2	1	1
無形民俗	6	0	0	6
史跡	14	5	3	6
名勝	2	0	0	2
天然記念物	2	0	1	1
登録有形文化財	20	20	0	0

資料:文化課 (平成 25 年 12 月 31 日現在)



【富田八幡宮】

保元平治の頃(1156～1159)平家の武将平景清が富田城築城にあたって月山山頂にあった社を現在の八幡山に移したといわれています。社をどこに移すか、ある夜白羽の矢を夜空に放ったところ、向こう岸の松の木に刺さったため、これを神意としたとされています。

参道は苔むした石畳が両脇の杉、榎の大樹に覆われ、森厳さを保っています。拝殿・本殿・能面2基は県文化財の指定を受けています。

《国指定文化財一覧》

種類	種別	名称	員数	所有者等	指定月日
有形文化財	建造物	清水寺本堂 附棟札4枚	1棟	清水寺	明治37年2月18日
		雲樹寺四脚門	1棟	雲樹寺	明治37年2月18日
	絵画	絹本着色三光国師像	1幅	雲樹寺	明治37年2月18日
		木造十一面観音立像	1躯	清水寺	明治35年7月31日
	彫刻	木造阿弥陀如来両脇土坐像	3躯	清水寺	明治35年7月31日
		木造阿弥陀如来坐像	1躯	清水寺	昭和47年5月30日
		木造摩多羅神坐像	1躯	清水寺	平成25年6月19日
		木造広目天立像	1躯	城安寺	明治35年7月31日
		木造多聞天立像	1躯	城安寺	明治36年4月15日
		木造聖観音脇土帝釈天立像	2躯	蔵倉寺	明治35年7月31日
	工芸品	銅鐘(朝鮮鐘)	1口	雲樹寺	明治37年2月18日
		銅鐘(重要美術品)	1口	雲樹寺	昭和18年10月1日
	書跡・典籍・古文書	紙本墨書光厳院宸翰御消息 1通	1巻	雲樹寺	昭和18年6月9日
紙本墨書後村上天皇宸翰御消息 3通		1幅	雲樹寺	昭和18年6月9日	
民族文化財	有形民俗文化財	たたら製鉄用具	250点	日立金属株安来工場	昭和34年5月6日
		東比田の山村生産用具	185点	安来市	昭和38年5月15日
記念物	史跡	荒島古墳群	3所	安来市ほか	昭和11年12月16日
		安来一里塚	1所	安来市	昭和11年12月16日
		岩舟古墳	1所	個人	昭和23年12月18日
		仲仙寺古墳群	2所	安来市	昭和46年8月12日
		富田城跡	1所	安来市ほか	昭和9年1月22日

【「木造摩多羅神坐像」が、国重要文化財に指定されました。】



- 《名称》 木造摩多羅神坐像
(もくぞうまたらしんざぞう)
- 《時代》 嘉暦4年(1329)在銘
(鎌倉時代末期)
- 《所有》 清水寺
- 《概要》 ・大袖の袍(ほう)と袴(はかま)を着けて坐し、鼓を打つ形をとっており、口を開いて笑みを浮かべている。
・ヒノキの一木造である。
・像内部の墨書銘によると、最古の作例とみられる。

《摩多羅神とは?》
鼓を打つ姿などから芸能の神、年頭儀礼等で祀られることから豊穡を司る神、大黒天と集合し福德神としても信仰される。一般的に秘神とされ、確認できる作例は少ない。

観光・交通

■観光客入込数

単位:人

区分	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
総数	1,371,098	1,247,468	1,479,901

資料:商工観光課 各年 1~12 月迄の合計

■観光地別入込客数

単位:人

施設名	人数
足立美術館	658,324
和鋼博物館	10,116
清水寺	246,900
鷺の湯温泉	160,678
夢ランドしらさぎ	142,428
安来節演芸館	94,035
広瀬餅センター	22,982
歴史民俗資料館	4,346
月山の湯憩いの家	34,886
富田山荘	28,058
山佐ダム	4,164
比田温泉健康増進施設	39,675
金屋子神話民俗館	811
チューリップ祭	21,000
上の台緑の村	11,498
やすぎ月の輪まつり	80,000
やすぎ刃物まつり	20,200

資料:商工観光課 平成 25 年 1~12 月迄の合計

■主な観光地



■イエローバス利用状況

単位:人、%

路線名	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	前年度比(増減)
総数	429,709	411,241	406,411	98.8
観光ループ(外回り・内回り)	22,278	22,819	24,811	108.7
買い物バス	9,986	9,929	9,465	95.3
スクールバス	53,027	54,470	51,874	95.2
安来・吉田線	29,421	25,301	24,607	97.3
安来・清水線	557	322	226	70.2
安来・海岸線	1,256	1,515	1,712	113.0
広瀬・米子線	93,774	90,579	87,827	97.0
広瀬・荒島線	50,345	43,225	47,400	109.7
広瀬・宇波線	11,870	10,381	10,138	97.7
広瀬・奥田原線	28,904	28,969	27,701	95.6
広瀬・西比田線	49,580	47,327	42,970	90.8
伯太(上小竹)・広瀬線	13,074	11,998	14,929	124.4
伯太(草野)・安来線	43,807	43,394	43,618	100.5
伯太(福富)・米子線	15,844	15,239	15,219	99.9
上小竹・草野線	5,986	5,773	3,914	67.8

資料:市民参画課

産業

■分野別事業所数・従業者数

単位：事業所、人

区分	事業所数			従業者数			区分	事業所数			従業者数		
	個人	法人		男	女			個人	法人		男	女	
総数	1,765	801	947	15,978	9,652	6,326	金融業、保険業	22	3	19	173	58	115
農林漁業	11	-	10	61	36	25	不動産業、物品賃貸業	65	40	25	197	105	92
鉱業、採石業、砂利採取業	3	-	3	29	22	7	学術研究、専門・技術サービス業	51	27	24	407	320	87
建設業	216	110	106	1,313	1,101	212	宿泊業、飲食サービス業	159	105	52	878	315	563
製造業	178	63	115	5,397	4,052	1,345	生活関連サービス業、娯楽業	161	124	35	520	199	321
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	教育、学習支援業	39	27	11	180	67	113
情報通信業	4	-	4	28	22	6	医療、福祉	103	18	85	2,182	532	1,650
運輸業、郵便業	42	5	37	1,001	873	128	複合サービス事業	26	3	23	412	260	152
卸売業、小売業	515	257	256	2,618	1,294	1,324	サービス業(他に分類されないもの)	170	19	142	582	396	186

資料：平成 24 年経済センサスー活動調査

■農業

単位：戸、人、ha

農家数		3,329
うち販売農家		2,616
うち自給的農家		713
土地持ち非農家		984
主副業別	主業農家	287
	準主業農家	1,061
	副業的農家	1,268
専業業別	専業農家	463
	第1種兼業農家	207
	第2種兼業農家	1,946
販売農家就業人口	総数	4,150
	男	1,840
	女	2,310
経営耕地面積	合計	3,346
	田	2,971
	普通畑	267
	樹園地	108
1経営体当たり経営耕地面積		1.27

資料：2010 年世界農林業センサス

■工業

単位：人、万円

区分	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
総数	91	5,376	15,543,572
食料品	20	881	611,941
飲料・たばこ・飼料	4	34	28,868
繊維工業	4	142	44,056
木材・木製品	8	66	57,829
家具・装備品	4	18	8,825
パルプ・紙・紙加工品	3	62	108,318
印刷・同関連	3	15	11,562
化学工業	1	7	×
プラスチック製品	1	143	×
窯業・土石製品	2	44	×
鉄鋼業	9	2,580	12,073,383
非鉄金属製品	1	5	×
金属製品	7	104	89,787
はん用機械器具	6	248	374,763
生産用機械器具	8	220	230,051
業務用機械器具	1	120	×
電気機械器具	4	177	253,520
輸送用機械器具	4	506	1,284,211
その他	1	4	×

資料：平成 24 年経済センサスー活動調査

第2表 市町村別、産業中分類別統計表(従業者4人以上の事業所)

住民生活

■ごみ処理

単位:t、%

区分		平成 23 年度	平成 24 年度
総処理量(①)		11,490	11,318
資源ごみ (②)	総数	2,534	2,429
	その他の紙類	154	146
	缶類(飲料)	44	42
	金属類	171	159
	ビン類(飲食用)	162	127
	ペットボトル	48	47
	プラスチック類	456	451
	新聞・新聞チラシ	592	570
	書籍・雑誌・冊子	408	381
	ダンボール	171	177
	牛乳パック	6	9
	衣類	52	53
	蛍光管・体温計	8	5
	板ガラス	1	1
粗大ごみ	261	261	
燃やすごみ	8,551	8,491	
埋立ごみ	405	398	
リサイクル率(②/①)	22.1	21.5	

資料:環境政策課

【ごみの減量と資源化にご協力ください。】

近年、安来市のごみ量はほぼ横ばいに推移しています。1人が1日に10gのごみ量を減らすだけでも安来市全体で見れば年間約150tのごみを減らすことが出来ます。



■公共下水道

単位:ha, 戸, 人, %

区分	平成 24 年度			
	総数	安来	広瀬	伯太
処理面積	548.3	429.4	118.9	0.0
処理戸数	7,248	6,071	1,177	0
水洗化人口	15,936	12,957	2,979	0
公共下水道の普及率	48.1	39.4	8.8	0.0
安来市下水道の普及率	83.2	—	—	—

資料:下水道課

■上水道の給水状況

単位:戸,人,m³,%

区分		平成 24 年度		
		総数	上水道	簡易水道
給水戸数		13,804	11,095	2,709
給水人口		40,813	32,286	8,527
年間	給水量	5,090,536	4,201,914	888,622
	有収水量	4,410,199	3,649,715	760,484
有収率		86.6	86.9	85.6
1日平均 給水量		13,947	11,512	2,435
1人1日平均 給水量		0.342	0.357	0.286

資料:水道工務課

■農業集落排水事業の設備状況

単位:戸,人,%

区分	平成 24 年度			
	総数	安来	広瀬	伯太
処理戸数	2,389	1,009	320	1,060
水洗化人口	6,702	2,667	683	3,352
農業集落排水事業の普及率	19.4	8.4	2.5	8.6

資料:下水道課

財政

■普通会計決算額の推移

・歳入

単位：千円

名称	平成 23 年度	平成 24 年度
市税	4,986,795	4,915,457
地方譲与税	261,509	245,039
利子割交付金	15,743	12,221
配当割交付金	5,478	6,141
株式等譲渡所得割交付金	1,262	1,166
地方消費税交付金	368,151	363,611
自動車取得税交付金	38,067	45,377
地方特例交付金	56,529	12,327
地方交付税	9,926,562	9,615,000
交通安全対策特別交付金	7,216	6,709
分担金及び負担金	164,954	171,367
使用料及び手数料	662,989	664,061
国庫支出金	3,903,994	2,427,850
県支出金	1,451,896	1,461,455
財産収入	329,808	53,976
寄附金	5,525	9,250
繰入金	183,645	47,624
繰越金	850,385	547,872
諸収入	567,146	529,068
市債	2,660,100	3,673,500
合計	26,447,754	24,809,071

資料：財政課

・歳出

単位：千円

名称	平成 23 年度	平成 24 年度
人件費	4,436,924	4,357,328
扶助費	2,951,922	3,140,977
公債費	3,625,383	3,493,920
物件費	2,943,820	2,961,586
維持補修費	168,988	150,486
補助費等	1,389,889	1,293,365
積立金	1,970,890	1,107,670
投資及び出資金・貸付金	328,779	326,819
繰出金	2,747,110	2,757,180
小計	20,563,705	19,589,331
投資的経費	5,336,177	4,572,296
合計	25,899,882	24,161,627

資料：財政課

■市税の内訳

単位：千円

区分	平成 23 年度 決算	平成 24 年度 決算
総額	4,986,795	4,915,457
市民税(個人分)	1,484,335	1,563,655
市民税(法人分)	253,527	219,777
固定資産税	2,891,311	2,773,152
軽自動車税	106,201	107,525
市たばこ税	248,594	248,731
入湯税	2,827	2,617

資料：財政課

選挙

■選挙人名簿登録者

単位:人

区分		平成 25 年	平成 26 年
有権者数	総数	34,467	34,177
	男	16,266	16,103
	女	18,201	18,014

資料:選挙管理委員会 各年3月2日現在

■選挙別投票率

単位:人、%

区分	参院選 (2013.7.21)	安来市議選 (2013.10.27)
選挙当日有権者数	34,432	34,043
投票者数	22,115	25,336
投票率	64.23	74.42

資料:選挙管理委員会

《投票所別投票率》

単位:人、%

区分	2013.7.21 参院選		2013.10.27 安来市議選	
	投票者数	投票率	投票者数	投票率
十神小学校講堂	1,584	63.97	1,646	66.88
安来市役所安来庁舎	991	65.89	1,053	70.96
社日小学校	1,046	62.97	1,150	69.57
城谷保育所	1,178	61.04	1,392	72.65
宇賀荘幼稚園	616	66.81	721	79.58
安来第二中学校	509	68.05	591	78.91
能義幼稚園	600	65.15	714	78.63
赤江保育所	1,370	66.86	1,618	80.02
切川保育所	759	59.11	880	68.91
荒島保育所	1,434	65.27	1,620	74.97
安来第三中学校	851	62.53	982	72.47
飯梨小学校	888	64.49	1,060	77.26
大塚保育所	553	61.93	679	76.98
吉田交流センター	281	62.72	344	77.83
旧十神幼稚園	1,375	59.83	1,487	65.91
島田幼稚園	936	60.43	970	63.11
広瀬中央交流センター	872	71.07	956	78.75
広瀬中央公園総合体育館	315	66.88	382	82.33
広瀬保健センター	965	67.39	1,129	79.01
比田交流センター	512	67.55	648	87.10
東比田交流センター横体育館	236	69.01	298	87.13
西谷交流センター	153	72.86	171	93.01
奥田原交流センター	170	84.16	186	92.54
山佐交流センター	294	76.36	323	84.33
下山佐交流センター	303	60.72	367	74.59
菅原交流センター	127	60.77	144	70.59
布部交流センター	434	64.97	496	76.07
宇波交流センター	175	68.36	193	77.20
いきいきの郷はくた	760	58.24	965	74.86
母里交流センター	812	63.94	929	74.56
井尻老人福祉センター	566	66.28	683	80.92
赤屋交流センター	322	59.63	413	77.49
常盤公民館	125	74.85	146	86.39
在外	3	15.79	0	-

資料:選挙管理委員会

警察

■月別交通事故発生状況

単位:件、人

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
件数	76	13	5	7	5	9	6	3	3	7	5	8	5
死者	2				1	1							
負傷者	89	18	5	7	6	10	5	4	5	8	6	10	5

資料:島根県警察本部 交通事故統計だより

■事故類型別発生状況

単位:件

区分	平成24年	平成25年	
合計件数	98	76	
人対車両	7	7	
車両相互	正面衝突	11	7
	追突	51	38
	出会い頭	17	13
	追越時	2	0
	右折時	4	5
	左折時	0	2
	その他	3	2
車両単独	3	2	
列車	0	0	

資料:島根県警察本部 交通事故統計だより

■第一当事者の違反別発生状況

単位:件

区分	平成24年	平成25年
合計件数	98	76
前方不注意	36	22
安全不確認	13	15
動静不注視	15	13
操作不適	6	4
交差点安全	3	2
速度の出過ぎ	2	6
信号無視	3	2
追越方法	0	0
右左折違反	4	1
一時不停止	3	1
その他	12	10
歩行者の違反	1	0
不明	0	0

資料:島根県警察本部 交通事故統計だより

■状態別死傷者数

単位:人

区分	子ども	高校生	20歳未満	20~24歳	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	合計	
四輪	運転	0	0	2	5	11	12	11	9	7	7	64
	同乗	0	0	0	0	1	2	2	1	1	5	12
二輪	運転	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	4
	同乗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4
歩行者	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	7
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	0	2	6	12	16	13	12	8	18	91	

資料:島根県警察本部 交通事故統計だより

消防

■火災発生状況

単位:件,人,世帯

区分		平成 23 年	平成 24 年
件数		35	19
火災種別	建物	19	7
	林野	4	5
	車両	1	0
	その他	11	7
	損害程度		
	死者	2	0
	負傷者	4	0
	罹災世帯	10	4
	罹災人員	34	19
主な原因	枯草焼き	8	1
	配線器具・電気配線	5	2
	たき火	4	7
	たばこ	3	0
	マッチ・ライター	2	0
	ごみ焼き	0	3
	ガスコンロ	2	0
	その他	7	3
	不明(調査中含む)	4	3
地域別	安来	19	11
	広瀬	11	6
	伯太	5	2

資料:安来市消防本部 消防年報 各年 1~12 月迄の合計

■消防団員数

単位:人

区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
人数	1	5	22	16	38	89	573	744

資料:安来市消防本部 消防年報 平成 25 年 4 月 1 日現在

■消防団員の年齢構成

単位:人,才

総数	20才未満	20~25才	26~30才	31~35才	36~40才	41~45才	46~50才	51~55才	56才以上	平均年齢
744	2	28	97	141	188	147	67	52	22	38.7
うち女性 19	0	0	1	3	9	2	1	3	0	40.1

資料:安来市消防本部 消防年報 平成 25 年 4 月 1 日現在

■救急件数

単位:件,人,%

区分	平成 23 年	平成 24 年	割合
件数 合計	1,611	1,564	100.0
交通事故	143	151	9.6
一般負傷	269	273	17.5
急病	927	861	55.1
転院搬送	202	205	13.1
その他	70	74	4.7
総搬送人員	1,552	1,501	

資料:安来市消防本部 消防年報 各年 1~12 月迄の合計

■住民に対する応急手当普及啓発活動状況

単位:人,回

区分	平成 23 年		平成 24 年	
	受講者数	回数	受講者数	回数
総数	2,936	78	3,300	93
普通救命講習	136	15	673	24
その他の講習	2,800	63	2,627	69

資料:安来市消防本部 消防年報 各年 1~12 月迄の合計

防災

■総合防災訓練実施状況

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
日程	10 月 15 日	11 月 17 日	10 月 5 日
時間	13:30～16:00	13:30～16:00	13:30～16:00
参加者数	181 人	188 人	197 人
会場	安来港	安来港	安来港

■原子力防災訓練実施状況

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	
日程	2 月 16 日	1 月 26 日	11 月 5 日	11 月 10 日
時間	8:00 ～12:00	7:00 ～13:00	8:30 ～12:00	8:30 ～12:00
参加者数	20 人	155 人	160 人	
会場	安来市役所	安来市役所、 広瀬地区 他	安来市役所、 大塚地区 他	

資料:危機管理課

【市内で活躍する自主防災組織】

自治会単位或いは地区単位で自主防災組織を結成し、防災訓練の開催や防災資機材の整備など日頃から災害に備えた活動をしておられます。また、市主催の安来市総合防災訓練及び原子力防災訓練にも毎年参加していただいています。

＜訓練風景＞



(左)総合防災訓練



(右)原子力防災訓練

＜避難所開設施設＞

●安来地域

地区	施設名	電話 番号	延床面 積(m ²)	収容 人員	住所	避難所開設の可否			立地条件
						水害	地震	火災	
十 神	安来中央交流センター	23-1721	2,220	440 人	安来町 896-1	△	△	○	浸水想定区域内
	安来市民会館	22-3308	2,630	520 人	安来町 1337-1	△	×	○	浸水想定区域内
	第一中学校	22-2250	7,873	1,570 人	飯島町 792	△	○	○	浸水想定区域内
	第一中学校体育館	-	1,554	310 人	飯島町 792	×	○	○	浸水想定区域内
	十神小学校	22-2010	4,641	460 人	安来町 843-3	△	○	○	浸水想定区域内
	十神小学校体育館	-	1,140	220 人	安来町 843-3	×	○	○	浸水想定区域内
	安来幼稚園	22-2129	1,039	30 人	安来町 853	△	○	○	浸水想定区域内
	安来保育所	22-2219	838	20 人	安来町 858-6	△	○	○	浸水想定区域内
	十神地区学習等共用施設	23-0755	384	70 人	安来町 1931-1	△	○	○	浸水・土砂災害両区域内
	和鋼博物館	23-2500	4,138	820 人	安来町 1058-1	△	○	○	浸水想定区域内
	安来市立図書館	22-2574	1,161	230 人	安来町 1058-1	△	○	○	浸水想定区域内
	勤労青少年ホーム	22-4333	605	120 人	南十神町 33	△	△	○	浸水想定区域内
	安来球場	-	4,583	-	飯島町 744	×	○	○	屋外施設・浸水想定区域内
	安来港公園	-	6,823	-	安来町	×	○	○	屋外施設・浸水想定区域内
みさき親水公園	-	23	-	亀島町 9-10	×	○	○	屋外施設・浸水想定区域内	
社 日	市民体育館	23-1923	6,721	1,340 人	安来町 1337-1	△	○	○	浸水想定区域内・施設一部が土砂災害警戒区域内
	社日小学校	22-6345	4,736	470 人	宮内町 101	△	○	○	浸水想定区域内
	社日小学校体育館	-	820	160 人	宮内町 101	×	○	○	浸水想定区域内
	社日交流センター	23-2048	384	70 人	安来町 1281-1	△	○	○	浸水想定区域内
	鴨来荘	22-2877	1,648	320 人	月坂町 563	○	△	○	
安来公園	-	1,450	-	安来町 1365	×	○	○	屋外施設	

地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否			立地条件
						水害	地震	火災	
赤江	赤江小学校	28-8009	3,085	300人	赤江町 1843	○	○	○	
	赤江小学校体育館	-	1,174	230人	赤江町 1843	○	○	○	
	赤江保育所	28-8634	814	20人	赤江町 1742	○	○	○	
	赤江交流センター	28-8982	384	70人	上坂田町 574	○	○	○	
	なかうみ農村公園	-	4,285	-	東赤江町	×	○	○	屋外施設・浸水想定区域内
	西部球場	-	8,661	-	上坂田町 280-2	×	○	○	屋外施設・浸水想定区域内
荒島	荒島小学校	28-6186	3,968	390人	荒島町 2728	○	○	○	
	荒島小学校体育館	-	933	180人	荒島町 2728	○	○	○	
	第三中学校	28-8534	3,929	780人	西赤江町 395	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	第三中学校体育館	-	1,617	320人	西赤江町 395	○	○	○	
	荒島交流センター	28-6783	384	70人	荒島町 3353-5	△	○	○	浸水想定区域内
	日白公会堂	28-6702	-	10人	日白町	△	×	○	土砂災害警戒区域内
	久白公会堂	-	-	10人	久白町	△	×	○	土砂災害警戒区域内
	仲仙寺公園	-	10,910	-	西赤江町	×	○	○	屋外施設
	王陵の丘 造山公園	-	49,762	-	荒島町	×	○	○	屋外施設・土砂災害警戒区域内
	// 宮山公園	-	8,762	-	西赤江町	×	○	○	屋外施設・土砂災害警戒区域内
	// 塩津山公園	-	822	-	久白町	×	○	○	屋外施設
うさぎ山児童公園	-	353	-	西荒島町 121-2	×	○	○	屋外施設・浸水想定区域内	
飯梨	飯梨小学校	28-6417	2,373	230人	植田町 398	○	○	○	
	飯梨小学校体育館	-	888	170人	植田町 398	○	○	○	
	飯梨保育所	28-6447	666	20人	飯梨町 447-2	○	○	○	
	飯梨交流センター	28-8346	438	80人	飯梨町 445-1	○	○	○	
	安来節演芸館	28-9500	2,148	420人	古川町 534	△	○	○	浸水想定区域内
	夢ランドしらさぎ	28-6300	3,641	720人	古川町 835	○	○	○	
	ふれあいプラザ	28-6477	1,652	330人	古川町 848	○	○	○	
能義	情報科学高等学校(併体育館)	23-2700	1,787	350人	能義町 310	△	○	○	浸水想定区域内
	能義小学校	22-2854	2,197	210人	飯生町 265	△	○	○	浸水想定区域内
	能義小学校体育館	-	1,112	220人	飯生町 265	×	○	○	浸水想定区域内
	能義幼稚園	22-2244	425	10人	飯生町 566-8	○	○	○	
	能義交流センター	23-0764	384	70人	飯生町 566-3	○	○	○	
大塚 ・ 吉田	南小学校	22-2807	3,974	390人	清瀬町 230	△	○	○	浸水想定区域内
	南小学校体育館	-	1,075	210人	清瀬町 230	×	○	○	浸水想定区域内
	下町集会所	-	-	10人	大塚町	○	×	○	
	大塚保育所	27-0051	527	10人	大塚町 399-1	○	○	○	
	大塚交流センター	27-0328	350	70人	大塚町 400-1	○	○	○	
	大塚ふれあいセンター	27-0860	223	40人	大塚町 350	○	△	○	
	殿川内公会堂	-	-	10人	大塚町	○	×	○	
吉田交流センター	27-0325	350	70人	上吉田町 618-1	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内	
宇賀 荘	安来高等学校(併体育館)	22-2840	1,718	340人	佐久保町 115	△	○	○	浸水想定区域内
	第二中学校	22-2859	3,134	620人	吉岡町 7	△	○	○	浸水想定区域内
	第二中学校体育館	-	561	110人	吉岡町 7	×	○	○	浸水想定区域内
	南体育館	22-2859	1,075	210人	沢町 461-5	×	○	○	浸水想定区域内
	宇賀荘小学校	22-2364	2,326	230人	清井町 300	○	○	○	
	宇賀荘小学校体育館	-	955	190人	清井町 300	○	○	○	
	宇賀荘幼稚園	22-2118	443	10人	宇賀荘町 323-1	○	○	○	
	宇賀荘交流センター	23-0721	350	70人	宇賀荘町 98-1	○	○	○	
	市中公会堂	-	-	10人	宇賀荘町	○	×	○	
安来運動公園	22-5911	25,442	-	吉岡町 450	×	○	○	屋外施設・浸水想定区域内	

地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否			立地条件
						水害	地震	火災	
島田	島田小学校	22-2531	3,125	310人	穂日島町 485	○	○	○	
	島田小学校体育館	-	888	170人	穂日島町 485	○	○	○	
	島田幼稚園	22-5325	487	10人	穂日島町 485	○	○	○	
	島田交流センター	23-2891	384	70人	穂日島町 485	○	○	○	
	吉佐公会堂	22-2434	-	10人	吉佐町	○	×	○	
	門生公会堂	22-3690	-	10人	門生町	○	×	○	
	汐彩公園	-	14,069	-	汐手が丘 238 番地	×	○	○	屋外施設

● 広瀬地域

地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否			立地条件
						水害	地震	火災	
広瀬	広瀬保健センター	32-2223	1,070	210人	広瀬町広瀬 1930-1	○	○	○	
	広瀬中央交流センター	32-4138	2,096	410人	広瀬町広瀬 811	○	×	○	
	町民体育館	32-2678	870	170人	広瀬町広瀬 2548	○	×	○	
	町民会館	32-2214	307	60人	広瀬町広瀬 772-11	○	△	○	
	広瀬小学校	32-2388	3,055	300人	広瀬町広瀬 751	○	○	○	
	広瀬小学校体育館	-	576	110人	広瀬町広瀬 751	○	○	○	
	広瀬学園総合福祉専門学校	32-4196	754	150人	広瀬町広瀬 753-15	○	○	○	
	つどいの里ひろせ	32-9006	2,612	520人	広瀬町広瀬 1911-1	○	△	○	
	広瀬町総合体育館	32-2678	3,860	770人	広瀬町広瀬 307	○	×	○	
	広瀬社会福祉センター	32-3305	351	70人	広瀬町広瀬 754	○	△	○	
	旧広瀬中学校	-	2,677	530人	広瀬町広瀬 117	○	○	○	
	旧広瀬中学校体育館	-	579	110人	広瀬町広瀬 117	○	○	○	
	広瀬保育所	32-3807	923	30人	広瀬町広瀬 631-1	○	○	○	
	富田山荘	32-2271	962	190人	広瀬町富田 2656	○	△	○	
	広瀬中学校(新)	32-2389	2,677	530人	広瀬町富田 1470	△	○	○	土砂災害警戒区域内
	広瀬中学校(新)体育館	-	579	110人	広瀬町富田 1470	△	○	○	土砂災害警戒区域内
	川中島公園	-	539	-	広瀬町広瀬 1952-4	×	○	○	屋外施設
	広瀬中央公園	32-2678	93,256	-	広瀬町広瀬 307	×	○	○	屋外施設
	下山佐	下山佐交流センター	32-3840	371	70人	広瀬町下山佐 498	△	△	○
すぱーく広瀬		32-3305	1,119	-	広瀬町下山佐 334-1	×	○	○	屋外施設・土砂災害警戒区域内
菅原	菅原交流センター	32-3298	238	40人	広瀬町菅原 604	△	△	○	土砂災害警戒区域内
	菅原農産物加工施設	-	-	10人	広瀬町菅原 604	△	○	○	土砂災害警戒区域内
比田	比田小学校	34-0014	1,962	190人	広瀬町西比田 1659	○	○	○	
	比田小学校体育館	-	558	110人	広瀬町西比田 1659	○	○	○	
	旧比田小学校	-	1,687	160人	広瀬町西比田 1636-3	△	×	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧比田小学校体育館	-	699	130人	広瀬町西比田 1636-3	○	○	○	
	比田交流センター	34-0001	750	150人	広瀬町西比田 1708-4	○	○	○	
	勤労者体育センター	34-0623	262	50人	広瀬町西比田 1441-2	○	△	○	
東比田	東比田交流センター	34-0211	930	180人	広瀬町東比田 950-11	△	×	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧東比田小体育館	-	420	80人	広瀬町東比田 950-11	△	×	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	湯田山荘	34-0240	1,254	250人	広瀬町東比田 1373	○	○	○	
	東比田運動場	37-1855	15,667	-	広瀬町東比田 2197-3	×	○	○	屋外施設・土砂災害警戒区域内
布部	布部交流センター	36-0001	497	90人	広瀬町布部 345-40	○	○	○	
	布部小学校	36-0200	1,681	160人	広瀬町布部 1152	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	布部小学校体育館	-	435	80人	広瀬町布部 1152	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内

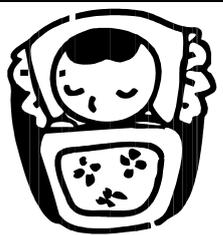
地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否			立地条件
						水害	地震	火災	
布部	旧布部中学校体育館	-	125	20人	広瀬町布部 288	○	○	○	
	旧布部公民館	-	436	80人	広瀬町布部 1668-2	○	△	○	
	布部保育所	36-0227	481	10人	広瀬町布部 233-3	×	○	○	浸水想定区域内
西谷	西谷生活改善センター	36-0242	238	40人	広瀬町西谷 403	○	△	○	
	西谷交流センター	36-0376	1,123	220人	広瀬町西谷 376-6	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧西谷小体育館	-	426	80人	広瀬町西谷 376-6	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
宇波	宇波交流センター	36-0852	1,087	210人	広瀬町宇波 48	△	△	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧宇波小体育館	-	420	80人	広瀬町宇波 48	△	×	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
山佐	山佐小学校	35-0017	1,649	160人	広瀬町上山佐 608-2	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	山佐小学校体育館	-	812	160人	広瀬町上山佐 608-2	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	山佐交流センター	35-0129	412	80人	広瀬町上山佐 654-5	○	×	○	
	旧山佐小学校	-	1,241	240人	広瀬町上山佐	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
奥田原	旧奥田原小学校	-	1,097	210人	広瀬町奥田原 479	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧奥田原小学校体育館	-	420	80人	広瀬町奥田原 479	△	○	○	土砂災害警戒区域内
	奥田原交流センター	35-0047	339	60人	広瀬町奥田原 602-1	○	○	○	

● 伯太地域

地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否			立地条件
						水害	地震	火災	
安田	いきいきの郷はくた	37-1432	2,792	550人	伯太町安田 1687	×	○	○	浸水想定区域内
	伯寿の郷	37-1600	3,501	700人	伯太町安田 1705	×	○	○	浸水想定区域内
	安田小学校	37-0058	1,255	120人	伯太町安田 1213-1	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	安田小学校体育館	-	601	120人	伯太町安田 1213-1	△	○	○	土砂災害警戒区域内
	安田交流センター	37-0835	407	80人	伯太町安田中 158	△	△	○	浸水想定区域内
	安田老人福祉センター	37-0831	313	60人	伯太町安田中 159	×	○	○	浸水想定区域内
母里	わかさ会館	37-1558	1,118	220人	伯太町東母里 572-1	△	○	○	浸水想定区域内
	伯太町青年研修センター	37-1192	441	80人	伯太町西母里 239-1	×	△	○	浸水想定区域内
	伯太中学校	37-1007	3,548	700人	伯太町西母里 940-6	△	○	○	浸水想定区域内
	伯太中学校体育館	-	794	150人	伯太町西母里 940-6	×	○	○	浸水想定区域内
	伯太町民体育館	37-1262	2,302	460人	伯太町西母里 231-5	△	△	○	浸水想定区域内
	母里小学校	37-1099	1,415	140人	伯太町西母里 1040-1	△	○	○	浸水想定区域内
	母里小学校体育館	-	610	120人	伯太町西母里 1040-1	×	○	○	浸水想定区域内
	はくた文化学習館	37-0050	1,631	320人	伯太町母里 28	×	○	○	浸水想定区域内
井尻	井尻交流センター	37-0836	376	70人	伯太町井尻 77	△	△	○	浸水想定区域内
	井尻小学校	37-1032	2,442	240人	伯太町井尻 859-2	△	○	○	施設一部が土砂災害警戒区域内
	井尻小学校体育館	-	604	120人	伯太町井尻 859-2	△	○	○	土砂災害警戒区域内
	伯太運動公園	37-1001	73,542	-	伯太町日次 537	×	○	○	屋外施設
赤屋	赤屋交流センター	38-0145	296	50人	伯太町赤屋 118-2	○	○	○	
	赤屋小学校	38-0004	1,378	130人	伯太町赤屋 123	○	○	○	
	赤屋小学校体育館	-	468	90人	伯太町赤屋 123	○	○	○	
	赤屋保育所	38-0210	432	10人	伯太町赤屋 122-1	○	○	○	

資料:危機管理課 ※避難所開設の可否の見方 … △は災害の規模に応じて開設を行う。

絵で見る安来市

人口密度	世帯人数
 <p>1km当たり 98.1 人</p>	 <p>1世帯に 2.93 人</p>
出生	死亡
 <p>1日に 0.74 人</p>	 <p>1日に 1.61 人</p>
結婚	離婚
 <p>2.3 日に1組</p>	 <p>7.3 日に1組</p>
転入	転出
 <p>1日に 2.44 人</p>	 <p>1日に 2.90 人</p>
ごみ処理	市の予算
 <p>1日 31.0t</p>	 <p>1人当たり 585 千円</p>

安来市庁舎案内

○安来庁舎

安来市安来町 878-2 代表電話 0854-23-3000



○広瀬庁舎

安来市広瀬町広瀬 703 代表電話 0854-23-3200



○伯太庁舎

安来市伯太町東母里 580 代表電話 0854-23-3300



○広瀬保健センター

安来市広瀬町広瀬 1930-1 電話 0854-23-3220・3213